

第39回全日本シニアソフトボール大会 新潟県予選会実施要項

- 1 主 催 新潟県ソフトボール協会
- 2 主 管 新発田市ソフトボール協会
- 3 会 期 2025（令和7）年 7月6日（日） 予備日 13日（日）
- 4 会 場 新発田市加治川河川敷下高関運動公園
- 5 参加資格 （1）2025年度（公財）日本ソフトボール協会に加盟登録したシニアチームに限る。
（2）所属団体長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 出場資格 （1）チームの編成は、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内とし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
（2）スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
また、必ず登録カードを携帯すること。
（3）通訳1名（外国選手がいる場合に限る）のベンチ入りを認める。
（4）監督、コーチの中に次の①～⑤の資格を有する者がいること。
監督、コーチが資格を有しない場合、チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。
*なお、有資格者は試合中ベンチ内にいなければならない。
試合開始前の審判員による用具点検時に本人確認を行うため、指導者登録証と身分証明書を携帯すること。
①コーチ4 ②コーチ3 ③コーチ2 ④コーチ1 ⑤スタートコーチ
（5）本大会申込み以降のメンバー変更は認めない。
- 7 申込み方法 別紙申込書に必要事項を明記の上、6月23日（月）必着するように、下記宛申し込むこと。参加料は、同期日までに下記口座に振り込むこと。
※ 参加申込先 参加申込書とプログラム用の選手名簿を所属支部の事務局長にメールで送付する。
※ 振込先 第四北越銀行 新発田西支店 口座番号：普通 1270009
名義：新発田市ソフトボール協会県会計 代表 小川洋文
- 8 参 加 料 1チーム15,000円（振込手数料は参加チームの負担とする）
*なお、大会参加料の振込控原本を領収書とさせていただきます。
- 9 審判員・記録員 審判員・記録員は、主催者が推薦する。
- 10 競技規則 （1）（公財）日本ソフトボール協会2025年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。ただし、3回15点差、4回10点差のコールドゲームは採用しない。
（2）試合は90分を超えて新しいイニングに（タイブレークを含み）入らない。

なお、それでも同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。

- 11 組合せ抽選 大会当日の監督会議で行う。
- 12 監督会議 大会当日の午前8時30分より大会本部席で行う。
- 13 審判記録会議 監督会議に引き続いて行う。
- 14 試合方法 (1) トーナメント戦とする。ただし、3チームの場合はリーグ戦とする。
リーグ戦・1勝1敗の場合は、失点率(失点/イニング)の一番少ないチームを代表とする。
また、失点と同点の場合は、当該チームの対戦で勝った方を代表とする。
(2) サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定3号ゴムボールとし、(内外ゴム)主催者が用意する。
- 16 表彰 優勝チーム、準優勝チームには賞状を授与する。
- 17 開会式 行わない。
- 18 その他 (1) 出場チームは、監督によって引率され、監督は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(2) ベンチに入る人数は、本大会の登録人数とする。
(3) コーチズボックスに入るコーチは、両耳付き「ヘルメット」を着用のこと。
(4) 出場チームの旅費・滞在費は、すべてチームの負担するものとする。
(5) 選手の傷害・事故・怪我等については、主催者および主管協会は責任を負わない。
また、本大会において他人の財物に与えた損害は、加害者チームが負担する。
(6) 本大会の優勝チームは、10月4日(土)～7日(火)福岡県福岡市で開催される全日本大会に新潟県代表として出場するものとする。
(7) 大会に参加する選手は、健康保険証を持参すること
(8) 大会に関するその他の詳細は、チームに直接連絡するほか、監督会議で決める。
(9) 本大会は、外野フェンス(またはネット)を設置しない。
ただし、白線をもって外野フェンス(またはネット)に代えるものとする。

◎本大会に関する問合せ

1. 新潟県ソフトボール協会 事務局長 坂井 紀代美 TEL: 090-4524-4211
2. 新発田市ソフトボール協会 事務局長 小川 洋文 TEL: 090-5537-0452